

ヲ自覚シタ時老耄ヲ以テ奮然組合ニ加入シタトノコトヲアル諸君ハニア  
單ナル老人ノ話ト冷笑セス吾々ニモ近キ將來ニ否現實ニ於テモ斯ル  
状態ニアルニトヲ知ラネハナラス吾々ノ戦ニ對シテ大キナ力カク傷イテ居ル  
而シ吾々ハ勇敢ヲナケレハナラス、休業銀行救済ニ對シテ七億圓ノ補償  
ハ諸君ヲ救済シタカ吾々ハ之等ノ凡有問題ヲ握ヘテ又諸君ノ不平ヲ  
シニ先明ニ導クヘク最モ忠實ニ眞劔ニ戰ツテ居ル吾等農党ヲ保護  
的ニ支持スルト今時ニ衆志爭議團ニ多大ナル同情ト後援ヲ賜ハランコトヲ  
切望スニ々

2. 11. 22  
1319

勞務第三二八三號

昭和二年十二月十九日

寫

警視總監 宮田光雄

内務大臣 鈴木喜三郎殿  
社 會 局 長 官 殿  
北海道 京都 大阪 各廳府縣長官 殿  
神奈川 兵庫 東京地方裁判所 檢事 正 殿

栗原電機會社勞働爭議ニ關スル件

(要旨)

會社一切業務活動ヲ凍結シテ十二月ヨリ事業ヲ再開スニ據ルニ至リ  
負ハ遂ニ工場ヲ放棄スルニ至レリ關係者一二名被擧取調中ナリ